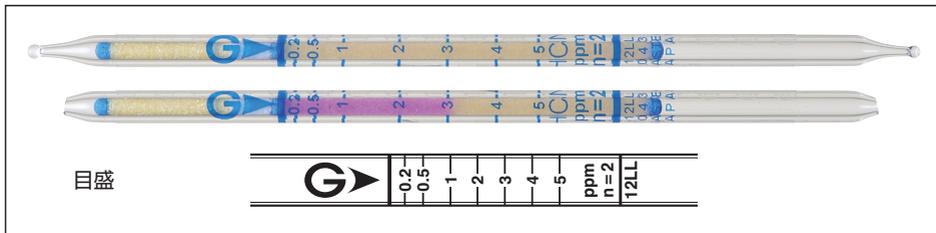


シアン化水素 HCN

No.12LL

Hydrogen cyanide



仕 様

測定範囲	0.2 ~ 5 ppm	5 ~ 10 ppm
吸引回数	2回(基準) (200mL)	1回 (100mL)
係 数	1	2
測定所要時間	3分	1.5分

検知限度： 0.05 ppm (2回吸引)

変 色： 黄色 → 桃色

温・湿度補正： なし

有効期間： 24 か月

変動係数：

$$CV = 5\%$$

目盛範囲

(CV : 変動係数 = σ : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

シアン化水素は試薬と反応して中間生成物を生成し、指示薬は桃色を呈する。

干渉ガス

ガ ス 名	共存濃度	干 渉	単独の場合
アンモニア	2.2ppm以上	—	変色しない
塩化水素	1.6ppm以上	+	2.0ppmから桃色に変色する
硝酸	2.0ppm以上	+	3.0ppmから桃色に変色する
二酸化イオウ	0.5ppm以上	+	0.6ppmから桃色に変色する
二酸化窒素	5.0ppm以上	+	5.5ppmから桃色に変色する
フッ化水素	10.0ppm以上	+	15.0ppmから桃色に変色する
硫化水素			桃色に変色する

除去剤：塩化水素、フッ化水素、硝酸等の酸性ガスを除去する。ただし、除去剤全層が茶色に変色すると指示値は高めの誤差を生じます。

校正用ガス

パーミエーションチューブ法